

第38回

The 38th Annual Scientific Meeting of Japan Society for Higher Brain Dysfunction

日本高次脳機能 障害学会 学術総会

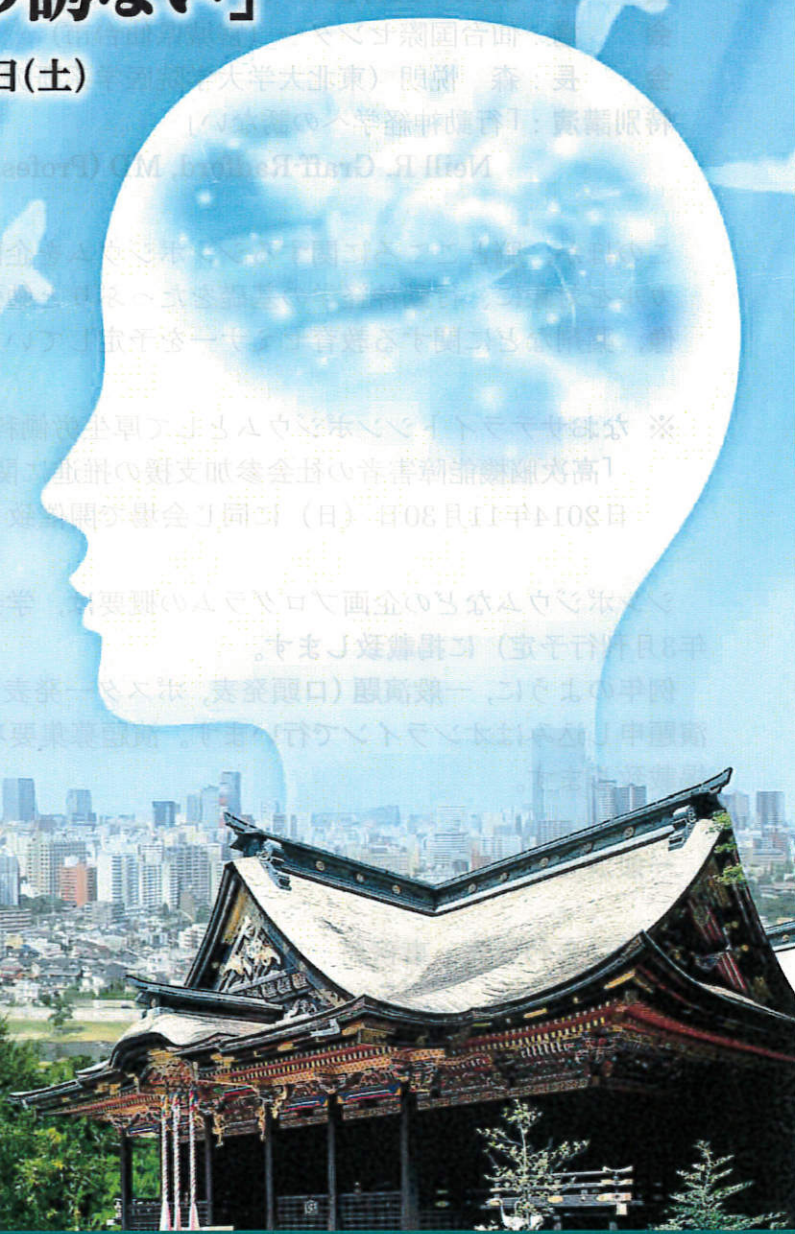
テーマ 「神経行動学への誘い」

会期 2014年11月28日(金)~29日(土)

会場 仙台国際センター

会長 森悦朗 東北大学大学院医学系研究科
高次機能障害学分野

演題募集
期間(仮) 2014年5月20日(火)
~7月15日(火)



総会事務局

東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1
TEL:022-717-7358 FAX:022-717-7360

運営準備室

株式会社 congré 東北支社
〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング12F
TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210
E-mail: jshbd38@congre.co.jp

写真提供: 仙台市観光交流課
仙台観光コンベンション協会
©STCB

第38回日本高次脳機能障害学会学術総会のご案内

第38回日本高次脳機能障害学会学術総会
会長 森 悦朗

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第38回日本高次脳機能障害学会学術総会を下記の通り開催させて頂く運びになりましたのでご案内申し上げます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会 期：2014年11月28日（金）・29日（土）

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市）

会 長：森 悦朗（東北大学大学院医学系研究科教授）

特別講演：「行動神経学への誘ない」

Neill R. Graff-Radford, MD (Professor of Neurology, Mayo Clinic Jacksonville)

このほか、脳とこころに関するシンポジウムを企画しています。また、初学者およびコメディカルを対象に、行動神経学の基礎をたっぷりと勉強していただけるように、例えば症候学、画像、薬剤などに関する教育セミナーを予定しています。

※ なおサテライトシンポジウムとして厚生労働科学研究費補助金 障害者対策総合研究事業「高次脳機能障害者の社会参加支援の推進に関する研究」の東北ブロックシンポジウムを翌日2014年11月30日（日）に同じ会場で開催致します。

シンポジウムなどの企画プログラムの概要は、学会誌「高次脳機能研究」第34巻第1号（2014年3月刊行予定）に掲載致します。

例年のように、一般演題（口頭発表、ポスター発表）を募集致しますので、奮ってご応募下さい。演題申し込みはオンラインで行います。演題募集要項は学会誌「高次脳機能研究」第34巻第1号に掲載致します。

一般演題募集期間：5月20日～ 7月15日

お問い合わせ先：事務局：東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1
TEL：022-717-7358
FAX：022-717-7360
E-mail：jshbd38@congre.co.jp
総会ホームページ URL：http://www.congre.co.jp/jshbd38/